

新 型  
コ ロ ナ  
感 染 症

# 青梅市でも1月に急増

国・都  
の  
責任で

検査の拡充  
医療機関支援  
十分な補償

必要  
です

青梅市では、総合病院の院内感染が発生した9月ごろと11月末から12月中旬にかけて、「現在の患者数」が20人～30人程度に増加しましたが、12月の中旬以降は再び患者数が減少傾向になりました。

ところが、年末から新規感染者が増加し、「現在の患者数」も右肩上がりに増加。その多くが「入院調整中」となっています。

入院中、自宅療養中、宿泊療養中、入院調整中の合計数＝現在の患者数



## 総合病院はコロナ病床を20床から49床へと拡大

青梅市立総合病院は、昨年来コロナ病床を20床設置してきましたが、1月初めには、すでに15床が埋まり「ひっ迫」の状態（8日報告）でした。

さらに患者数が増加した17日時点では、入

院中12名、宿泊療養中9名、自宅療養中15名、入院調整中83名と深刻な状況です（この数字は青梅市民の数であり、入院先は総合病院とは限りません）。この状況から総合病院では、コロナ病床を49床に増床するとしています。

## 日本共産党 青梅市議団

青梅市議会議員

藤野ひろえ

活動報告

2021年1月22日号

ご連絡は090-4003-9987

